

## 多く心を韓国に用い

明治二十七年（二八九四）十一月、栄一は右頬に皮膚カンを患い、切開手術を受けます。手術後、大磯や興津に転地し、療養に努めます。栄一の第一国立銀行は、日清戦争に際し、軍事公債の募集に尽力するとともに、漢城（現在のソウル）・仁川・釜山の各支店を通じて軍事物資の受け渡しに従事します。同行は既に明治十七年（一八八四）二月、韓国政府との間に海関税の収税事務取扱条約を締結し、同行の銀行券や預かり手形をもって納税できるようなるなど、日本人の韓国進出を促すことに努めていました。日清戦争後は清国商人で引き上げる者が多く、その分日本人の進出が容易となり、これに際して同行の業務もいっそう繁多となりました。



▲市内に現存する日清戦争関連の遺物『征清従軍碑』（明治29年12月建立・上敷免地内）

一面では日本の韓国侵略の一翼を担ったという見方もできますが、栄一にはそつした意図は全くなく、常に彼我双方が繁栄することを心から願っていました。栄一は、「半島国に對する我が国の政治の方向並びに勢力の伸び方はいかなるかは私には喋々するを好まない、また本職でないから、たとい知っていても言わない」と言っています。さらに、「半島国の独立を助けその保全を期するには、政治的力であるよりは商工業、すなわち実業の力でなければその



©渋沢史料館

目的を達することは出来ない」とも言っています。日本人と比べて他の外国人が「多く心を韓国に用い、多く力を半島国に尽くす」姿に学ぶべきだとも言っています。栄一は、明治三十二年（一八九九）五月、京仁鉄道合資会社を設立し、取締役社長となります。さらに同三十四年（一九〇一）六月には、京釜鉄道株式会社を創立し、取締役会長となります。鉄道の敷設こそ韓国にとつて最も利益となるものであるとの信念に基づくものでした。韓国の主要産物である農作物や鉱物の輸送を自由にし、彼等の商業関係を円滑にし、韓国民の生活を一新することを期待しています。ともに繁栄すること、それが栄一の願ひでした。

### 物語の手引き

『日清戦争』（1894 - 1895）  
 1894年、韓国で農民の反乱である甲午農民戦争が起こり韓国が清国に援軍を求めると、日本も居留民の保護を名目に出兵し日清戦争が起こりました。日本軍は、朝鮮半島から満州（今の中国東北区）に進出し、各地で勝利を収め

ます。1895年に清国は降伏し、下関（山口県）で講和会議を開いて下関条約を結びました。これによって、清国は韓国の独立を認めることになりました。『海関』  
 海港に置かれた税関、海関税は海港を通して入ってくる物資に対して掛けられた税金。

※本コーナーの全編を通じて、登場する人物については、歴史上の人物としてその敬称を略します。また、年齢については、当時の通例に従い数え年の表記とします。

# キラリ 熱・中・時・間

～正智深谷高校女子卓球部～

平侑里香さん 平真由香さん 牛嶋星羅さん



## 国際大会での快挙達成

今年6月に行われた卓球の国際大会「ITTFジュニアサーキット・エジプト大会」の団体戦で、優勝を果たした正智深谷高校女子卓球部の平侑里香さん（3年）、平真由香さん（1年）、牛嶋星羅さん（1年）。真由香さんは2度目、侑里香さんと牛嶋さんは初の国際大会出場での快挙です。試合では自分たちより格上の選手に勝ち続けていくうちに、自信が深まり勢いが出たと振り返ります。

普段は無邪気な笑顔が印象的な彼女たちですが、練習が始まると表情が一変。鋭い眼差しで、ボールを追い続けます。1日10時間を超える練習をこなす原動力は、あと一歩で優勝に手が届く試合に負けた時の「悔しさ」でした。「常に負けた時の悔しさを忘れず、同じ失敗を繰り返さないように練習を重ねていくこと、自信をつけるにはそれしかありません。負けた悔しさを努力で乗り越えて、彼女たちは見事に国際大会優

勝という結果を手に入れることができました。そんな彼女たちが、卓球の技術を磨くことよりも、まず大切にしていること、それは「社会に出て恥ずかしくない人間になること」といいます。

「私たちが卓球以外のことに手を抜いた時、顧問の先生には特に厳しく叱られます。でも、そのおかげで人としても成長することができていると、感謝しています。周囲の言葉に素直に耳を傾け、感謝の気持ちを忘れないこと、それが彼女たちの活躍を支える最も大切な柱となっています。」



▲来年1月の全日本卓球選手権大会出場に向けて、練習にますます力が入ります。

ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる

## ふっか散歩



### ⑥ 深谷グリーンパーク編

7月の終わりに『深谷グリーンパーク』に行ったらこんなにたくさんのユリが咲いていたんだ。深谷市はユリの切り花生産が全国1位なんだって。今はもうユリの花は終わりだけど、来年もぜひ見てみたいな。



◀『パティオ』の中に入ると、お花の直売所『フラワーショップフロル』があったよ。いろいろな種類の切り花、鉢花が並んでいて、どれもとっても新鮮なんだ。きれいなお花ばかりで目移りしちゃうよ。さすが『花のまちふかや』だね。



▶『パティオ』は北関東最大級の屋内プールなんだって。ほんとにとっても広くてビックリしたよ。波のプールや流れるプール、ウォーターライダーもあって、家族みんなで1年中楽しめるね。

ふっかちゃんのつづやき



9月28日(土)、29日(日)は横浜赤レンガ倉庫で開催の第1回ゆるキャラグルメフェスティバル in YOKOHAMAに遊びに行こう！